

大相伸銅所等働年議ニ用ナル件 (第六報一、練米)
首領等働年議ハ勞賃兩者ノ折衝其度ヲ享スルニ後ニ主
張ノ一教点ヲ見込スベリ互譲ノ色アリ近ク練米ノ模範ト
ルハ昨報ノ趣左記経緯ニ依リ本月午後四時丹陽練
米也

記

本月十七日以來年議職ニ代表稻垣大松、井内二郎、
西名ハ非参加ノ職ニ長原源次吉ヲ執得リ上支配人ト交
渉セルカ支配人ハ十四日、練雇者中五名ヲ獲職セルメ
九名ニ對シテハ日給二十日分ヲ支給シ年議中ノ平高ノ額
ヲ取メズ旬金トシテ給スベシト回答セルヲ以テ一時極ノ頓
状態トナリレ之前記五名ハ更ニ十日個人ノ賃格ヲ改テ(一)練

答

訓平書リ給一ヶ月分 (二)練雇者十四名中半数ヲ獲職
セル事 (三)休業中ノ日給五割ヲ支給スル事ヲ懇請セ
ルカ支配人不在ノ爲メ回答ヲ得ズ一同ハ後記年議真相
發表後記者會ニ出席セリ 茲ヘテ昨(十一)日午後七時ヨリ
ニ陽館大相別邸ニ於テ此迄迄支配人ハ前記ニ代表ト
シテ會見スルニ交渉トシテ職ニ例ヨリ練雇手高ニヶ月分休
業中ノ平高日給一五割ヲ支給シ練雇者中爲人カヲ獲
職シシメラレ度申出タルカニ揚働ハ五名ハ獲職ヲ認メ練
雇手高ハ日給二十日分休業中ノ平高ハ一割支給スルカ

産出セルヲ以テ職ニ例練雇手高一ヶ月近讓歩シ休業
中ノ平高ニ在再考ヲ促シ本日更ニ會見ヲ約シ會見終
了後日午前中最後ノ折衝ノ結果練雇者十四名中